

連合愛知安全衛生センターだより

愛知県勤労者安全衛生研究センター 〒456-0002 名古屋市熱田区金山町1丁目4-18 ワークライフプラザれある 3F
 TEL (052) 684-0003 FAX (052) 684-0303 連合愛知ホームページからも閲覧できます <https://anzen0003.rengo-aichi.or.jp/>

2024年度安全衛生センター年間活動計画

月	安全衛生センター	行政・関係団体等
1月	19日 第1回理事会	12月15日～1月15日 年末年始無災害運動
2月	15日 労災保険特別加入者の確認	
3月	労災保険特別加入者変更 手続き	自殺対策強化月間
4月	16・18日 労働保険年度更新研修会 20日第2回理事会 23日労災保険組合第33回総会	6日-15日 春の全国交通安全運動 28日
5月	第1回安全衛生専門家会議	1日-9月30日 STOP! 熱中症 C.W.C 31日～6月6日 禁煙週間
6月	6月～7月 2024 労災防止キャンペーン 14日 第1回安全衛生担当者研修会 連合全国セイフティネットワ ーク 集会 (予定)	全国安全週間準備月間
7月	労働保険年度更新申告書提出 第3回理事会	1日～7日 全国安全週間 熱中症予防強化月間
8月	第3回理事研修会※現場研修	健康づくり指導者セミナー 食品衛生月間
9月	第4回理事会 第2回安全衛生担当者研修会 第4回理事研修会	全国労働衛生週間 準備月間 10日-16日 自殺予防週間 21日-30日 秋の全国交通安全運動
10月		1日～7日 全国労働衛生週間
11月	安全衛生センター第36回総会 過労死等防止推進シンポジウム 第2回安全衛生専門家会議	13日-15日 第83回全国産業安全 衛生大会 (広島) 過労死等防止啓発月間
12月		職場のハラスメント 撲滅月間

職場の地震対策は大丈夫ですか？

1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」では、多くの
 方が被災し、避難生活を余儀なくされています。

地震は、いつ起きるかわかりません。

もし、自宅ではなく、作中に地震が発生
 したら・・・

みなさんの職場は、地震への備えは
 大丈夫でしょうか？

固定せずに保管している有機溶剤
 や塗料など、引火性危険物はありま
 せんか？



避難路や消火器、消火栓の前が荷物
 でふさがれていませんか？

オフィス内の書架などは固定され
 ていますか？どこに防災用品が保管
 されているのか、使用期限は経過し
 ていないかの確認も必要です。

定期的に防災訓練を行い、避難場
 所の確認や消火器などの使い方も学
 んでおきましょう。



2024年2月9日(金)

「令和6年能登半島地震」 連合災害関連ニュース No.4

発行：連合「令和6年能登半島地震対策本部」

1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」について、2月8日現在で死者241
 人となり、いまだに11人の安否不明者がいる状況です。いまだに多くの方が避難所
 での生活を余儀なくされており、集落の孤立も依然続いている状況です。

今回の地震で甚大な被害を受けた能登方面については、多くの地域で災害ボラン
 ティアの受け入れ態勢が整っていない状況にあり、避難が長期化することへの懸念も持
 たれています。

◆「石川県災害ボランティア」への派遣

連合石川は、2月5日より石川県が募集している「令和6年能登半島」石川県災害ボ
 ランティアへの派遣を実施し、当面は3月29日まで予定しています。



搬出した瓦礫の様子

毎月発行している『安全衛生センターだより』は
 連合愛知安全衛生センターHPにも掲載しています。

<https://anzen0003.rengo-aichi.or.jp/dayori/>

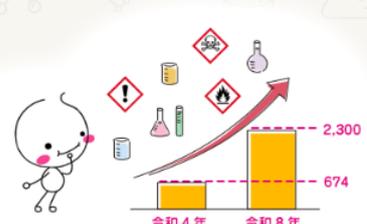
過去の『だより』も掲載していますので

職場での研修会等に、是非ご活用ください。



労働安全衛生法の政省令改正

令和6年4月から化学物質管理が変わります 自律的な管理を基本とする仕組みへ



今回の労働安全衛生法令の改正で、**規制対象物が、危険有害性が確認されている物質全て※に拡大されます。**

※現状の約670物質から順次拡大し、令和8年4月に約2300物質となり、その後も危険有害性が確認された物質を追加していきます。

これまで危険性・有害性のある物質についてその情報が物質を使う人には伝達されていなかったこと、あるいは、伝達されても使う人が適切な取り扱いをしていなかったことが原因で、職場での労働災害がなかなか減りませんでした。

今回の規制では、**化学物質による労働災害で悩む労働者の皆様を少しでも減らしたい**という想いがあります。

規制対象物質は、一気に増えるわけではなくて、年数をかけて徐々に増えていくんだね！

まずは身近な製品のラベルをチェック

こんなふうには赤枠で囲まれたGHSのマークがラベルに表示されている製品は、危険性・有害性があるので取り扱いに注意しましょう。

そして、法律に従った管理が必要なリスクアセスメント対象物が含まれているかどうか、SDS(安全データシート)を確認してみましょう。



<厚生労働省HPより>

改正の理由

近年の労働災害データでは、化学物質による労働災害の高止まりがみられ、特別規則（特化則、有機則等）対象物質以外の化学物質による健康障害が8割を占めるようになり、また重篤な災害事例（石綿ばく露労働者の肺がん・悪性中皮腫、印刷工の胆管がん、染料製造労働者の膀胱がん等）も発生しています。

小規模事業においては労働災害の発生の割合が高いこと、リスクアセスメントの実施率が低いことなどがわかっています。これらのことから、あらためて労働者への取扱い物質の危険性・有害性の周知及びリスクアセスメントに基づいた対策の重要性が浮き彫りになりました。

職場の化学物質管理ケミサポ
詳細はこちら



2024年1月度 愛知県の死亡災害発生状況 <2月14日現在速報値>

3人（2人） 対前年同期3人（0人） ※（ ）内は交通事故による死亡者の内数

	業種・規模	被災者	事故の型	災害状況
1月	その他建設業 9名以下	20代 作業員 6年	墜落・転落 足場	11階建て共同マンションの外壁塗装工事現場において、足場11層目で足場解体作業中に墜落した。
	商業 9名以下	40代 配達員 27年	交通事故(道路) 乗用車、バス、バイク	被災者はバイクで朝刊配達中にトラックと衝突したものの。
	清掃と畜業 9名以下	70代 墜落・転落	はしご等	電球を交換するために脚立に乗った際に墜落したものの。
	商業 9名以下	不明 交通事故(道路) 乗用車、バス、バイク	交通事故(道路)	被災者は、自動車を運転していたところ、津島市内で単独事故を起こし、死亡したものの。